

# NEWSWAVE

~ 新しい時代を切り拓く実践経営情報紙 ~

発行

(株)本宮会計センター

〒969-1169

福島県本宮市本宮字小原田200-2

TEL 0243-33-5535 FAX 0243-33-4467

## 2014 年度税制改正法が 20 日に成立 景気浮揚を目的の企業減税が中心

今国会で審議中だった 2014 年度税制改正関連法が 3 月 20 日、参院本会議で与党などの賛成多数で可決、成立した。3 月 20 日の成立は、阪神・淡路大震災の税制上の救済法案の審議の関係もあって異例のスピード成立となった 1995 年（3 月 17 日成立）に次ぐ戦後 2 番目の早さとなる。

中心は、通常の年度改正から切り離して 2013 年 10 月 1 日に決定した「秋の大綱」に盛り込まれていた景気浮揚を目的とした企業減税となる。デフレ不況からの脱却と経済再生に向けた財政措置として、(1)復興特別法人税を 1 年前倒しで廃止する。(2)所得拡大促進税制について、給与等支給増加割合の要件（現行基準年度と比較して 5%以上増加）を、2013・2014 年度は 2%以上、2015 年度は 3%以上、2016・2017 年度は 5%以上とする等の見直しを行う。(3)生産性の向上につながる設備（先端設備等）を取得した場合に、即時償却または 5%税額控除ができる制度（「生産性向上設備投資促進税制」）を創設する。(4)試験研究費の増加額に係る税額控除制度（現行増加額の 5%）について、試験研究費の増加率に応じて税額控除率を引き上げる仕組み（控除率 5%～30%）へ改組する。(5)中小企業投資促進税制を拡充し、生産性の向上につながる設備を取得した場合に、即時償却または 7%税額控除（資本金 3000 万円以下の企業は 10%）を認める。(6)交際費等の損金不算入制度について、飲食のための支出の 50%を損金算入することを認める、などがある。

## “経済の好循環に果たす役割を担う” 春闘総括 超大幅増ベア「王将」

今年の春闘は 6 年ぶりのベア（ベースアップ）企業が続出した。自動車や電機などの大手企業では、三菱自動車が平均で 2000 円のベアで実に 14 年ぶり。日産は満額回答。自動車業界は円安などで業績が回復し、おおむね高い水準が目立った。電機業界は主要 6 社がベアに相当する賃上げとして月額 2000 円を回答。鉄鋼や重工でも 2 年間の合計で月額平均 2000 円のアップとなった。今季は異例づくめのベアといえよう。非製造業では、流通業界が消費税率引き上げの業績への影響が懸念されるなどの理由で慎重だったが、ローソンやファミリーマートなど流通小売は満額回答が目立った。上場企業が、アベノミクスの「経済の好循環にいかに関与するか」の協力要請に対して、経済界は、海外メーカーとの競争激化、コスト抑制が重要な経営課題の中、「経済の好循環に果たす役割を担う」として、ベアを決断したという。時の政権に誘導される形で昇給に応じるのも異例。

一方、今春闘の話題は「餃子の王将」を運営する王将フードサービスの超大幅ベア回答だ。前社長の横死にもめげず、ベア 10000 円、定期昇給 7008 円と、労組側の要求額の 4 倍にあたる超大幅なベア回答を行なった。これは月例給の引き上げが、社員一人あたり 17008 円となった！ 王将は、外食中華の最大手の矜持を誇示するように、ベアや業務拡大、新卒採用増などを内外に示すイメージ戦略の意図もあろうが勇断に変わりはない。



弊社では「MCS NEWS WAVE のメール配信」を促進しております！！  
メールアドレスをご記入のうえ、0243-33-4467までご返信ください

メールアドレス

@

FAXの印字状況により、文字が読み取りにくい時は確認の為、当社よりご連絡をする場合がございます。

ご不要の場合または、該当者がお出でにならない場合は、FAXを返信頂ければ次週より配信を停止致します。